

服に装着 遠隔で体調把握

ミトラ、呼吸センサー活用

医療ソフトウェア開発のミトラ(高松市)は、あらゆるモノがネットにつながる「IoT」の技術を活用し、高齢者や乳幼児の体調の変化を知らせるシステムの開発に乗り出す。呼吸センサーや通信機器を組み合わせたベルト型端末を装着し、呼吸や心拍のデータを取得。異常を検出すると遠隔の家族などに通知するのが特徴だ。2019年の実用化を目指す。



高齢者の変調 家族に通知



新システムは香川高専 行動状況を判断する。全が開発した呼吸と心拍を 地球測位システム(GPS)を備え、徘徊(はい)に、加速度センサーや通信機器などを組み合わせたベルト型端末を装着し、呼吸や心拍のデータを取得。異常を検出すると遠隔の家族などに通知するのが特徴だ。2019年の実用化を目指す。

通常、心拍や呼吸を 常時監視するには心電図を取る専用の機器を携帯するため、高齢者には負担になる。密着性の高い衣類に電極を組み込んだ他社の製品もあるが、ミトラは手軽に装着できる点で違いを打ち出す。ミトラは測定で得たデータから急な変動を判断し、家族や救急センターなどに知らせるシステムをつくる。18年度から高松市と協力し、高齢者150人ほどを対象にした実証実験を始める。

大阪の人材派遣事業売却 クリエアナブキ 転職支援に集中

大阪の人材派遣事業売却 クリエアナブキ 転職支援に集中

冬の最大電力 6年ぶり最高

香川同友会と 協会けんぽ連携

日亜化学 自然光に近い 白色LED

全国の食材 商品化

旭食品、ネット以案募る

食品卸の旭食品(高知市)は、ウェブ上で消費者のアイデアを募る「アイデアコンテスト」を始めた。全国の優れた食材を商品化する「にっぽん問題プロジェクト」を始めた。25日に神戸市で開いた展示会で統一ロゴなどを公開した。第1弾として3

商品は「この素材でどんな商品が欲しいか」というアイデアを消費者から募って商品化に生かす。これまで532件のアイデアが集まった。

伊予鉄「営業益3割増」 3カ年計画 4月、持ち株会社に

伊予鉄(松山市)は、から始まるグループの3カ年の中期経営計画を25日発表した。最終年度の21年3月期に連結売上高

JR2社 列島ツアーやパネル展

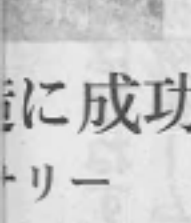
大阪の人材派遣事業売却

冬の最大電力

香川同友会と

ワインの島へ歩み着々

瀬戸内海に浮かぶ島のワインでみんなど乾杯しよう。愛媛県今治市の人口約6000人の大三島でそんな取り組みが進んでいる。主導するのは世界的な建築家、伊東豊雄さんが代表を務める「大



成功

伊予鉄グループ

日亜化学

香川同友会

冬の最大電力

香川同友会

社史・団体史づくりのおすすめ
社史づくり40年の実績と信頼
日経ならではのノウハウでサポートします。
日経の記事データベース等を活用した良質な本づくり
日経OB記者をはじめとした経験豊かな執筆陣
専門の編集スタッフがつき、御社の負担を軽減